

2019 年度

名古屋大学大学院経済学研究科
博士前期課程
学生募集要項

名古屋大学大学院
経済学研究科

〒 464-8601 名古屋市千種区不老町 B4-5 (700)
☎ (052) 789-2357 (入試担当)
経済学部・経済学研究科ホームページ
<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp>

◇◇◇◇ アドミッション・ポリシー ◇◇◇◇

優れた政策提言能力と卓越した倫理観
を持つ経済人育成のために、基礎的な
語学力、基本的な問題分析能力をもつ
学生の入学を希望します。

◇◇◇◇ 教育目標 ◇◇◇◇

応用能力
研究能力

不測の事態が発生した場合の諸連絡

災害や感染症の流行等により、試験日程や選抜内容等に変更が生じた場合は、次のホームページ等により周知しますので、出願前や受験前は特に注意してください。

◇経済学部・経済学研究科ホームページ

URL <http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/>

◇連絡窓口

経済学研究科入試担当 TEL 052-789-2357

名古屋大学大学院経済学研究科博士前期課程学生募集要項

2019年度本研究科博士前期課程に入学する学生を下記により募集する。

2018年6月

名古屋大学大学院経済学研究科
〒464-8601 名古屋市千種区不老町B4-5 (700)
TEL 052 (789) 2357

1. 出願資格

次の各号の一に該当し、学業に専念できる者

- (1) 大学を卒業した者及び2019年3月31日までに卒業見込みの者
- (2) 学校教育法第104条第4項の規定により学士の学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- (3) 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより、当該外国の学校教育における16年の課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における16年の課程を修了したとされるものに限る。）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するもの当該課程を修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が3年以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者及び2019年3月31日までに授与される見込みの者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が4年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び2019年3月31日までに修了見込みの者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和28年文部省告示第5号）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2019年3月31日までに22歳に達するもの

※上記出願資格(6)、(8)により出願しようとする者は、2018年7月20日（金）までに経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

上記出願資格(9)により出願しようとする者は、資格審査を行うので、2018年7月20日（金）までに経済学研究科入試担当へ問い合わせること。

経済学研究科入試担当 TEL 052-789-2357

2. 募集人員

社会経済システム専攻 30名 産業経営システム専攻 14名

3. 出願書類受付期間

2018年8月16日（木）から2018年8月22日（水）午後4時まで。

出願は郵送に限り、8月22日（水）午後4時までに到着したものを受理する。

4. 出願書類

※本研究科からの交付用紙は、経済学部・経済学研究科ホームページ (<http://www.soec.nagoya-u.ac.jp/>) からダウンロードし、A4判用紙に片面印刷のうえご利用ください。

- (1) 入学志願書 用紙は本研究科から交付する。
- (2) 履歴書 用紙は本研究科から交付する。
- (3) 受験票 受験票は、本人あて8月23日（木）に発送する。
- (4) 写真票 写真は3×4cm、上半身脱帽で正面写し、かつ3ヵ月以内に撮影したもの。
- (5) 受験票送付用封筒 長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に出願者本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手（362円）を貼ること。
- (6) 第一試験(学科試験)結果通知用封筒 長形3号（23.5cm×12cm）の封筒に出願者本人の受信場所、郵便番号、氏名を記入し、速達用切手（362円）を貼ること。
- (7) 通知用シール 本研究科所定の用紙に出願者本人の住所、氏名を記入すること。
- (8) 自由論文 自己の研究関心に従って自由に選んだテーマについて、本研究科から交付する所定用紙2枚以内にまとめること。
- (9) 学業成績証明書 最終出身大学が作成、厳封したもの。
- (10) 卒業（見込）証明書 出願資格(2)に該当する者は学位授与（見込）証明書を提出すること。

- (II) 英語能力を証明する書類 TOEFL-iBT, TOEIC, IELTSのうち、いずれか一つの成績通知書を提出すること。成績通知書は、受験日が2016年8月16日以降のものを有効とする。

なお、提出の際は、下記に留意すること。

【TOEFL-iBT】

下記①と②の2種類を提出すること。

①Official Score Report (公式スコア)

出願期間最終日までに米国ETSから本研究科に届くように、所定の手続きを行うこと。本研究科の「指定受領校コード」は「1614」である。

②Test Taker Score Report(写) または Examinee Score Report(写)

出願書類提出時に、他の出願書類と一緒に提出すること。

【TOEIC】

Official Score Certificate(公式認定証)(原本)を他の出願書類と一緒に提出すること。TOEIC Listening & Readingテストのみ可。その他のテスト(TOEIC Speaking & WritingテストやTOEIC-IPテストなど)は不可。

【IELTS】

IELTS(Academic Module)の成績証明書(Test Report Form)(原本)を他の出願書類と一緒に提出すること。IELTS(General Training Module)は不可。

英語を母語とする者は、出願前に経済学研究科入試担当に相談すること。

※外国人留学生は、国籍、在留資格及び在留期間を確認できるもの(在留カード(写)の両面、市区町村長が発行する住民票(国籍、在留資格及び在留期間が記載されたものに限る)、またはパスポートのコピー(顔写真のある頁))を提出すること。

また、出願前に経済学研究科入試担当に相談すること。

5. 出願手続

- (1) 出願者は前項の出願書類に検定料30,000円を添え、本研究科に郵送すること。検定料は郵便局において30,000円の普通為替を作成し、普通為替の指定受取人欄等には一切記入しないこと。
- (2) 出願書類は、本研究科所定の宛名用紙を貼り付けた封筒に入れ、**書留郵便**で2018年8月22日(水)午後4時までに必着するよう本研究科あてに送付すること。
- (3) 本学部卒業者または卒業見込み者は前項(9)～(10)の書類の提出を要しない。
- (4) 出願手続後は、出願書類の変更は認めない。また、検定料の払戻しは行わない。

6. 選抜の方法、日時、場所

(1) **第一次試験**

(学科試験) (集合時間 9時30分)

試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始後30分以内に限り、受験を認める。

| 月 日 | 時 間 | 学 科 | | 目 | 場 所 | |
|-------------|-------------|-----|------------|---|--|------|
| 9月3日 (月) | 10:00~12:00 | 論 述 | 社会経済システム専攻 | A類: ミクロ・マクロ経済学関係 B類: 政治経済学・経済史関係 C類: 経済政策関係 | 各題ごとに2題が出題される。受験者は、自分の申請した専攻の中から少なくとも1題を選択し、合計2題を選択すること。 | 本研究科 |
| | | | 産業経営システム専攻 | D類: 経営学関係 E類: 会計学関係 | | |

(外国語試験) 英語能力を証明する書類を選考に用いる。

9月12日(水)午後6時(予定)経済学部・経済学研究科玄関前に学科試験合格者を掲示発表するとともに、9月13日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に、受験者へ合否を通知する。ただし、9月19日(水)までに合否通知書が届かない場合は、名古屋大学経済学研究科入試担当へ連絡すること。(電話 052-789-2357)

(2) **第二次試験(口述試験)(第一次試験合格者のみ)**

9月28日(金) 午前10時から本研究科で行う。(集合時間 9時30分)

集合時間から30分以上遅刻した場合は、受験を認めない。

口述試験では、自由論文の内容を中心に幅広く学力を問う。このほか、研究上必要とする外国語の能力についても確認を行うことがある。

7. 合格者発表

- (1) 日時 10月10日(水)午後6時(予定)
- (2) 場所 経済学部・経済学研究科玄関前
- (3) 通知 掲示発表するとともに、10月11日(木)以降経済学部・経済学研究科ホームページに掲載する。同時に、受験者へ合否を通知する。

8. 学生納入金(入学料・授業料等)

入学料 282,000円(予定額)

授業料 前期分 267,900円(年額 535,800円)(予定額)

なお、入学時及び在学中に学生納入金の改定が行われた場合には、改定時から新たな学生納入金額が適用される。

9. 個人情報の取り扱い

- (1) 個人情報については、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」及び「名古屋大学個人情報保護規程」に基づき、適切に管理する。
- (2) 出願時に得た住所、氏名、生年月日その他の個人情報については、入学者選抜、合格発表、入学手続業務を行うために利用する。
- (3) 出願時に得た個人情報内容及び入学者選抜に用いた試験成績は、今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用する。また、入学者についてのみ①教務関係(学籍、修学指導等)、②学生支援関係(健康管理、就職支援、授業料免除・奨学金申請等)、③授業料徴収に関する業務を行うために利用する。

10. 障害のある者等の出願

障害等があつて試験場での特別な配慮を必要とする者は、2018年7月20日(金)までに、下記(1)～(3)を添えて、その旨を経済学研究科入試担当へ申し出ること。

- (1) 受験上の配慮申請書(障害の状況、受験上配慮を希望する事項とその理由等を記載したもの、様式任意、A4版用紙とすること。)
 - (2) 障害等の状況が記載された医師の診断書、障害者手帳等(写も可)。
 - (3) 障害等の状況を知っている第三者の添え書(専門家や出身学校関係者などの所見や意見書)。
- なお、適宜それ以外の書類を添付しても構わない。

受験や入学後の修学に関して相談の希望がある者は、出願期限までに問い合わせること。

11. その他

- (1) その他詳細については、本研究科入試担当に問い合わせること。郵便で問い合わせるときは、切手貼付の返信用封筒を同封すること。
- (2) 入学手続きについては、合格決定後本人に通知する。(入学手続き:2019年3月26日(火)[予定])